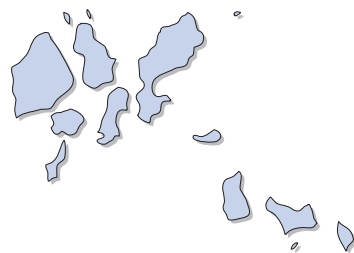


上島町



5月10日
～6月8日

上島町と弓削商船との 連携協定連絡協議会開催

5月22日、弓削商船会議室において、先に交わした連携協力に関する協定に基づき、町長及び町幹部、校長及び学校幹部により協議を行いました。

内容は、第1回目とあつて各長の挨拶、出席者の紹介後、上島町から情報通信基盤整備事業の概要、芸予観光フェリーの廃止の報告を行い、弓削商船からは地域連携のための様々な取組みの報告が行われました。その後、今後の連絡協議会のあり方について年2回開催し、より円滑で密接な会とすることを確認しました。最後に、双方から課題や要望事項を話し合い次回開催を期して閉会しました。



平成20年度第1回 行政改革推進委員会

5月22日、弓削総合支所において、平成20年度第1回上島町行政改革推進委員会が開催されました。この委員会は、行政運営の改革の推進に関するものを、町長の諮問に応じて調査・審議、意見の具申をすることを目的に設置されたものです。

委員会では、平成18年3月に上島町行政改革大綱・集中改革プランの意見の答申を行い、18、19年度とその進捗状況について審議を重ねてきました。今後は平成21年度末まで継続して審議を行い、意見・提言をしていただくこととなります。

当日は、19年度3月末時点での行政改革進捗状況等について審議を行い、7名の委員から活発な意見や提言が出されました。また傍聴された方は真剣に耳を傾けていました。



あじさいキャラバン上島

地域活性化応援隊派遣相談会

6月3日、せとうち交流館において「あじさいキャラバン上島」が内閣官房地域活性化統合事務局主催で開催されました。これは、構造改革特区など地域活性化支援制度の周知・活用を目的に行われたもので、町内外のまちづくりに関係者約70人が同制度の活用策などを学びました。

また、県に関する規制の緩和と様々な支援を行う「えひめ夢提案制度」の説明、地域活性化伝道師による取組事例の説明も併せて行われました。

会終了後、個別相談会が行われ、参加者は事前に提出した提案をもとに、今後の地域活性化に向けた取り組み内容について相談していました。



地域活性化伝道師等による相談会

今治ー因島間 芸予フェリー 40年の歴史に幕

5月31日、今治市伯方島と尾道市因島を結び上島町の人と車を運んだ芸予フェリーが40年の歴史に幕を下ろしました。

この芸予フェリーは、昭和43年今治ー尾道間の航路でスタートし、物流と通勤・通学の足として活躍しました。

しかし、昭和58年、因島大橋開通に伴い因島ー尾道間が廃止され、昭和63年には、愛媛・因島汽船及び上島町・今治市・尾道市の出資による第三セクターが設立されましたが、平成11年のしまなみ海道開通などで乗客が激減し、さらに燃料費の高騰も相まり運航の廃止を余儀なくされました。

この日の最終便では、カメラを向けた手を振ったりする人もおり、たくさんの人の思い出を乗せたフェリーに別れを惜しんでいました。



生名地区

花と音楽の会

6月8日、生名小学校において、「花と音楽の会」が盛大に開催されました。

開会セレモニーでは「島本陣岩城太鼓」演奏から始まり、町長・議長・文化協会生名支部長がテープカットを行いました。

展示会には生花、園芸、押花絵、ちぎり絵、木彫、陶芸、短歌など多くの出展があり、運動場では、ふれあい市やバザーが行われました。

また、本年度からは、文化協会の交流事業として位置づけられ、他支部の文化協会からもたくさんの方の発表、展示がありました。

午後からの音楽会では、小学生の合奏や合唱、ピアノ演奏やマンドリン、リズムダンス、コーラスなどもあり、楽しい交流のひとつを過ごしていました。



いきいきウォーキング

5月10日、生名保健センターにおいて「第15回いきいきウォーキング」が開催されました。当日はあいにくの雨天となりましたが、室内で上島町保健栄養推進協議会生名支部会員が企画したベンチサッカーやビンゴゲームなどをして楽しみました。

また、ゲームの後には同会員が早朝から準備したカレーをおいしくいただき、交流を深めました。



ぱくぱく・きっず

5月19日、生名保育所では食育教室「ぱくぱく・きっず」を実施しました。今回は、愛媛大学の実習生のお兄さん・お姉さんが手洗いについてお話しをしてくれました。手をきれいに洗ったら、おやつ作り。子どもたちが、慣れない手つきで包丁を握り、生地をスライスすると、個性的なビスケットができてあがりました。

「食べ物釣り堀」ゲームでは、いろいろな獲物（食材）を釣り上げ食べ物の名前や「赤・黄・緑」の仲間わけを考えました。



岩城地区

岩城小5年生

田植え体験！

5月30日、岩城小学校5年生12名が学校授業で田植えを行いました。

農家の方の田んぼをお借りし、しमानみ農業指導班岩城駐在所の村上さん、中川さんを講師に招き指導を受けました。

田んぼの土の感触に「気持ち悪い」と声を出す子、田植えは家でやっているという経験者、機械植えでは体験の出来ない苗の束飛ばし（苗が足らなくなった時足元が悪いので移動しないで放って渡す）ナイスキャッチ、しりもちをつく子、腰の痛くなった子。上手に植えることが出来たかな。講師の先生には合格点を頂きました。

これから、草取りや水の確保等、稲の生育を見守り、

秋には美味しいお米が収穫できるよう皆で協力してお世話をしてください。



岩城島を一斉清掃

5月25日、恒例の岩城島一斉清掃が行われました。心配していた雨も朝方にはやみ、午前8時のチャイムと同時に、伸び放題の雑草、普段なかなか掃除できない水路や河川などを中心に清掃にとりかかりました。伐採された木々や雑草、水路に堆積した泥はダンプや軽トラックへ満杯に積まれ、処分場入り口の道路は運搬車両がひっきりなしに往来していました。お昼前には、岩城島の隅々まできれいになりました。

美しい生活環境は、人間らしい生活をするうえで欠くことのできないものだといわれています。

これからもきれいで快適な島を目指しましょう。一斉清掃に参加された皆さん、お疲れ様でした。



魚島地区

魚島保育所園児
龍宮苑を訪問

6月2日、魚島保育所の子どもたちが龍宮苑を訪問、利用者の皆さんと交流を図りました。はじめに、子どもたちが歌をプレゼントしました。元氣な歌声におじいちゃんおばあちゃんも笑顔で拍手を送っていました。

その後チームに分かれて「魚釣りゲーム」で盛り上がりました。子どももお年寄りも相手チームに負けまいと奮闘していました。時間もあっという間に過ぎ、笑顔あふれるにぎやかな交流会となりました。



弓削地区

弓削小・中学校で
交通安全教室

5月12日に弓削小学校で、20日には弓削中学校において交通安全教室が行われました。まず、伯方警察署員から横断歩道の渡り方や自転車の正しい乗り方・確認の仕方などの説明があり、実技演習に移りました。

この交通安全教室は、交通の正しい知識や技能を身につけ、日常生活の中で生かすことを目的に行われました。

小中学生達は、少し戸惑いながらも先生や交通安全指導員の方々の指導を受けながら、真剣な表情で取組んでいました。



松くい虫防除薬剤散布

6月4日、弓削地区の天神原、法王ヶ原、ゆげ口ツジ周辺、高浜八幡神社の松を松くい虫から守るための薬剤散布が行われました。

この事業は、毎年この時期に行われているもので、この薬剤散布により、美しい松林の景観が守られています。



弓削保育所「チャレンジCOOK」

5月19日、弓削保育所年長児を対象に「チャレンジCOOK」を実施しました。包丁の使い方を中心に年6回調理実習をします。愛木会のおじさんたちが作ってくれた練習用の木の包丁と、小麦粉粘土を使って切り方の練習をした後、本物の包丁で調理します。今回は、キウイと缶詰の果物を切ってカルピスポンチを作りました。初めて包丁を持った子も多く、最初はおっかなびっくりの様子でしたが、切り終わるころにはどの子も楽しそうな笑顔でした。最後の「包丁が上手に使えるようになった人？」という問いかけには全員が大きな声で「はい！」と答えてくれました。

